

後援名義の使用に関する内規（スポーツ事業）

（趣旨）

第1条 この要項は、スポーツ事業に係る後援名義使用申請に関し必要な事項を定めることを目的とする。

（対象事業）

第2条 各種団体が計画する事業で、本市に対し後援の申請があったとき、次の各号の要件を満たすものについて、これを後援することができる。

ただし、市長が特に認めたものは、この限りでない。

- （1）市の行政方針に沿った事業。
- （2）不特定多数を対象とし、その事業が市のスポーツ推進に寄与すると認められる事業。
- （3）営利を主たる目的としない事業。
- （4）行政を批判しない事業。
- （5）一宗一派による宗教活動とは認められない事業。
- （6）党派的政治活動でない事業。

（申請）

第3条 後援名義の使用を求めるものには、後援名義使用申請書（別記様式第1号）に次の各号に定めた関係書類を添えて、市長に提出させるものとする。

ただし、（4）については、毎年度申請される継続事業の場合は省略することができる。

- （1）申請団体の概要がわかるもの【任意様式】
- （2）事業の目的と計画がわかるもの【任意様式】
- （3）事業収支予算書【任意様式】
- （4）申請時補足資料（申請経緯・理由及び市のスポーツ推進に寄与すると認められる具体的理由）【任意様式】
- （5）提出前のチェックリスト（別記様式第2号）

(決定)

第4条 市長は、前条の申請書類を審査し、後援を決定したときは、承認書(別記様式第3号)を申請者に交付する。

(報告)

第5条 後援名義の使用を承認したものには、事業完了後速やかに後援事業完了報告書(別記様式第4号)に次の各号に定めた関係書類を添えて宇治市長に提出させなければならない。

- (1) 事業の実施状況と成果のわかるもの【任意様式】
- (2) 事業のプログラム、配布物等【任意様式】
- (3) 事業収支決算書【任意様式】

附則

この要項は、令和2年9月1日から施行する。

この施行日以前に交付申請を受けていたものについては、従前の例による。

年 月 日

宇治市長 へ

住 所

団体名

氏 名

後援名義使用申請書

下記の計画に基づき、事業を実施しますので、後援名義の使用を承認くださいますよう申請します。

記

(1) 事業名

(2) 主 催

(3) 後 援

(4) 開催日時

(5) 開催場所

(6) 事業の趣旨・目的・内容

(7) その他の参考事項

別記様式第2号

宇治市 後援名義使用の申請 提出前のチェックリスト【スポーツ事業】

✎ 提出書類一覧（確認欄に印を付けてください。）

必要書類	内容	確認欄
① 後援名義使用申請書 【別記様式第1号】	申請者は、当該事業の主催団体の長とし、正式名称をお書きください。 記入漏れのないようご注意ください。	
② 申請団体の概要がわかるもの 【任意様式】	規則、会則、定款、寄附行為、役員名簿、事業報告書等、申請団体の設立目的と活動内容がわかるものを添付してください。不要な個人情報（住所・電話番号等）は削除してください。	
③ 事業の目的と計画がわかるもの 【任意様式】	事業計画書、開催要項、実施要領、広報計画、プログラム等、事業の開催目的と、堅実で円滑な実施が見込まれる計画書を添付してください。	
④ 収支予算書 【任意様式】	事業の実施にあたり、参加者等から入場料、参加費、出品料、出演料、資料代等の負担金を徴収する場合は、必要な経費の収支を明らかにする書類を添付してください。	
⑤ 申請時補足資料 【任意様式】 ※昨年度から継続して申請されている事業については省略可	宇治市の後援名義を申請するに至った経緯及び理由と、この事業が宇治市のスポーツ推進に寄与することの具体的な理由をお書きください。	
⑥ 提出前のチェックリスト 【別記様式第2号】 (本書)	本書の全ての項目を確認してください。 本書下欄「担当者の連絡先」は、可能な限り平日の日中に連絡が可能な方の氏名をお書きください（携帯電話も可）。Eメールでの連絡が可能な場合は、Eメールアドレスもお書きください。申請内容の確認や書類の不備等により、こちらから連絡をさせていただく場合があります。一定期間連絡が取れない場合、審査ができないため書類をお返すすることもありますので、ご注意ください。	

✎ 担当者の連絡先

お名前		電話番号	()
ご住所 〒		ファックス番号	()
		携帯電話番号	
Eメールアドレス			

✎ 提出前の同意欄（いずれかに○）

本書の上表「提出書類一覧」の書類は全て揃っていますか。	はい・いいえ
本書の上欄「担当者の連絡先」の全ての項目に記入をしましたか。	はい・いいえ
広報開始日までに十分な期間（概ね1ヶ月以上）がありますか。	はい・いいえ
以前に後援承認事業を実施した主催者（団体）は、完了報告を終えていますか。	はい・いいえ
当該事業は主催者（団体）が参加者の安全に配慮し、責任を持って遂行しますか。	はい・いいえ

様

宇治市長 山本 正

後援名義の使用承認について（通知）

年 月 日に申請のありました宇治市後援名義の使用については、
次の条件を付して承認します。

記

1. 後援の対象

2. 後援の期日 年 月 日

3. 後援の条件

- ① 事業実施要領等に変更が生じたときは、直ちに届けること。
- ② 事業実施に際しては、積極的に社会・福祉・教育・文化・体育等の向上に寄与するように留意し、営利を目的とするような行為をしてはならないこと。
- ③ 事業実施に際しては、金品の寄附・援助・事業参加等強要してはならないこと。
- ④ 事業終了後速やかに、その結果について、配布した要綱・プログラム・ポスターなどを添えて、報告書を提出すること。
- ⑤ 上記の①から④の条件に違反した場合、及び後援することが不適当と認められる理由が生じた場合には、後援名義の使用を取り消すことがあります。
- ⑥ その他事業実施に際しては、ごみの減量やリサイクル、公共交通機関等の利用促進など、環境に配慮した運営をしてください。

以 上

年 月 日

宇治市長 へ

住 所

団体名

氏 名

後援事業完了報告書

先に後援を受けた下記の事業については完了しましたので、資料を添えて報告します。

記

1. 事 業 名

2. 実施年月日